

2012年2月27日

## トゥールチャン小学校 遊具設置1カ月後確認報告書

プノンペン事務所  
調整員 浦田 富貴美

しょうがっこうをおくる会様から御支援頂きましたコンボンチャム州のトゥールチャン小学校に、2012年2月23日に、遊具設置、体育遊具・図書・図書室用マットを寄贈後の状況確認視察を行いましたので、ご報告させていただきます。

### 1. 遊具設置後の様子



寄贈頂いた校舎と遊具



シーソー4台



シーソーのベアリング



シーソーの足元の設置





滑り台



階段にはセメントの土台をつけ補強



滑り台のすべる部分（校舎側）



滑り台のすべる部分（お寺側）



雲梯（横方向から）



雲梯（縦方向から）





雲梯の足元の設置の様子



雲梯で遊ぶ子どもたち



雲梯で遊ぶ子どもたち



シーソーで遊ぶ子どもたち







嬉しそうな子どもたち



滑り台の順番を待つ子どもたち



滑り台で遊ぶ子どもたち



遊具の周りの子どもたち



嬉しそうな子どもたち



カメラに写りにきた子どもたち



## 2. 体育遊具寄贈



バレーボールで遊ぶ子どもたち



バレーボールで遊ぶ子どもたち



サッカーボールで遊ぶ子どもたち



サッカーボールで遊ぶ子どもたち



バドミントンで遊ぶ子どもたち





フラフープで遊ぶ子どもたち

### 3. 図書室のマット寄贈・図書を増冊



図書室の床に敷かれたマットの様子



本の整理をする図書担当の教師



図書室に本を読みに集まった子どもたち



#### 4. 校長先生のコメント

- ・子どもたちは、以前はよく学校を休んでいましたが、今は全く休むことがなくなりました。父親や母親が「休みなさい。」と言っても、子どもたちは「学校に行く。」と言って休まなくなりました。
- ・先生たちもとても感謝しています。以前は、子どもたちが学校を休んだり、退学したりすることが多くありました。そのため、家庭訪問に行き、保護者の方に辞めさせないよう説得をしたり、励ましたりと大変でした。しかし、今は、子どもたちが自分から喜んで登校するため、そのような家庭訪問をする必要がなくなったからです。
- ・先日、洪水の影響を調べるために教育省の方々が視察に来られました。教育省の方々は、この地域は貧しい家庭が多く、たくさん子どもたちが洪水の影響で退学しているのではないかと心配されていました。しかし、退学者もなく、よく子どもたちが学校に来ていることに喜ばれていました。また、図書室の充実、遊具の設置なども行われており、教育環境が充実していることにも大変喜ばれ、支援してくださった日本のドナーの方に感謝していました。
- ・課題は、先生達のお給料が安いので、どうしても他の仕事を兼任して働かないといけないう状況が続いています。洪水の影響で、さらに大変になっています。そのため、学校運営は校長一人で行うことになり大変です。しかし、このようにたくさん支援して頂いたので、頑張っていきます。

#### 5. 調整員の感想

- ・子どもたちは、本当に嬉しそうに遊具で遊んでいました。授業の終わりの鐘が鳴るとともに、たくさん子どもたちが遊具に向かって一目散に走っていく姿が見られました。
- ・バレーボールやサッカーボール、バトミントン、フラフープなどの道具も、みんな喜んで遊んでいました。
- ・図書室のマットもきれいに敷かれ、子どもたちがどこでも自由に座って本を読むことができるようになりました。
- ・今後、こういった遊具や道具、図書室が学校の先生や地域の方々の協力を得て、大切に使われ、末長く維持されていくよう願っています。現在、校長一人で運営しているため、しばらくは、学校側に連携を取り、状況を聞いていく必要性を感じました。



学校の周りの田んぼの様子、稲刈りの時期を迎えていました。

以上